

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

平成26年3月24日

計画の名称	酒田市公共下水道施設の防災対応整備計画(復興基本方針関連(全国防災))		
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	山形県 酒田市
計画の目標			

酒田市公共下水道施設の耐震化等に取り組み、地震に強い下水道施設の実現を推進する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・避難路上の老朽化したマンホール蓋の改築実施率を27.7%(H22)から100%(H26)に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

① 避難路上の老朽化したマンホール蓋の改築実施率  
改築済みの箇所数(箇所)/改築すべき箇所数(箇所)

当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)
------------------	-----------------	-----------------

27.7%	100%	100%
-------	------	------

全体事業費

合計  
(A+B+C)

21百万円

A

5百万円

B

C

16百万円

効果促進事業費の割合  
C/(A+B+C)

76.2%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
酒田市社会資本総合整備計画(社会資本整備総合交付金)事後評価委員会	平成26年3月24日
	公表の方法
	酒田市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 下水道事業				直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象								H22	H23	H24	H25	H26		
A1-1-35	下水道	一般	酒田市	直接	—	合流	改築	第4中央幹線及び枝線(マンホール鉄蓋改築)	マンホール蓋改築 N=26箇所	酒田市						4	
A1-2-2	下水道	一般	酒田市	直接	—	分流	改築	酒田第1汚水幹線系枝線(マンホール鉄蓋改築)	マンホール蓋改築 N=8箇所	酒田市						1	
											合計					5	

B 関連社会資本整備事業				直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象								H22	H23	H24	H25	H26		
											合計						

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H22	H23	H24	H25	H26			
C-1-5	下水道	一般	酒田市	直接	—	改築	庄内処理区酒田第1汚水幹線系枝線マンホール鉄蓋改築	マンホール蓋改築 N=113箇所	酒田市						16		
											合計					16	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1-5	基幹事業(A1-2-2)で行うマンホール鉄蓋改築と近接する末端管路のマンホール鉄蓋を一体的に改築することにより、道路通行の安全性向上を図る。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・「計画の成果目標」のとおり避難路上の老朽化したマンホール蓋の改築により、道路通行の安全性向上が図られた。		
II 定量的指標の達成状況	指標①(避難路上の老朽化したマンホール蓋の改築実施率)	最終目標値	100%
		最終実績値	100%
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)			

3. 特記事項(今後の方針等)

--

(参考様式3)

(参考図面) 社会資本整備総合交付金

計画の名称	酒田市公共下水道施設の防災対応整備計画(復興基本方針関連(全国防災))		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	山形県 酒田市

A1 下水道事業  
C 効果促進事業

